

令和4年度重点取組方針（案）

1 基本方向

- (1) 変化が激しく将来の予測が困難な時代の中で、本県の最重要課題である人口減少の克服や地方創生の実現を目指していくためには、教育分野においても、新たな時代に対応した人づくりに取り組んでいくことが必要。
- (2) 特に、本県の将来を担い、未来を切り拓いていく若者を育成するためには、ふるさと山口への誇りと愛着を高め、地域や社会の課題を発見、解決しながら、新たな価値を創造する力を育てていくことが重要。
- (3) さらに、若者の県内定着に向けた取組の強化や、学びの環境の充実にもつながら安心・安全な学校づくり、学校における働き方改革の推進等も重要。
- (4) これらのことを踏まえ、令和4年度は、「山口県新たな時代の人づくり推進方針」に基づく取組を推進するとともに、地域や本県産業を担う人材の育成や県内定着を促進する取組、諸課題に対応するための教育環境の整備・充実を強化。

2 重点取組事項

(1) 新たな時代に向けた人づくりの推進

- ① 乳幼児期において自己肯定感や非認知能力等を育むため、その役割を担う幼稚園教諭・保育士等の資質能力の向上を図るなど、生涯にわたる人づくりの基礎を培う幼児教育・保育を充実
- ② 若者がふるさと山口への理解を深めることができるよう、郷土の歴史や伝統・文化、先人たちの「志」と「行動力」等について学ぶ学校教育や学外活動プログラムを充実
- ③ 地域や社会が抱える課題を自ら発見し、他者と協働して解決する力や、主体的にキャリアを構築する力、グローバルな視野、AI等新しい技術を活用する力など、新たな価値を創造する力を育成

- ④ 障害がある者となない者が共に学ぶインクルーシブ教育システムの充実や、特別な支援を必要とする児童生徒へのきめ細かな対応等を進め、学びへの意欲を有する誰もが等しくチャレンジできる環境を整備
- ⑤ 1人1台タブレット端末等を活用した「やまぐちスマートスクール構想」の推進やコミュニティ・スクールに係る取組の一層の充実、県内高等教育機関それぞれの特色や強みを活かした機能分担と連携など、地域や時代のニーズに対応した、将来を見据えた教育環境づくりを推進
- ⑥ 教職員の資質能力の向上や、新たな学びの視点を取り入れた教育プログラムの研究・開発を行うなど、新たな時代に向けた人づくりの推進体制を強化

(2) 若者の県内定着の促進

- ① 若者の県内就職に向けた取組、大学生・企業のニーズに沿ったインターンシップ、「大学リーグやまぐち」との連携を推進
- ② 若者の職場定着に向けた研修やセミナー、キャリアカウンセリングを推進
- ③ 高校生が主体的な選択により行う県内大学等への進路選択を支援するため、県と大学等との連携強化や高大連携による相互交流を推進

(3) 教育環境の整備・充実

- ① 児童生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるよう、いじめの未然防止や早期発見・早期対応、相談・支援体制を充実
- ② 子どもたちの豊かな学びを支える教育環境を充実し、持続可能な指導・運営体制の構築を図るため、学校における働き方改革を推進
- ③ 再編整備を踏まえた施設の長寿命化・防災機能の強化による安心・安全な学校づくりや、コロナとの共存を前提とする「新たな日常」等に対応した教育環境の整備を推進